

第60回東京矯正管区教誨師研修茨城大会（JKA競輪補助事業）

平成29年6月22日(木)～23日(金)

講演

演題 「秋葉原事件」

～現代社会の生きづらさにどう向き合うか～

講師 東京工業大学 教授 中島岳志氏



分科会

第1分科会 テーマ 「相手に届く言葉とは」

第2分科会 テーマ 「宗教者としてこの事件に何がいえるか」

第3分科会 テーマ 「本音で向き合える関係とは」

報告会（分科会討議内容報告）

研修の成果

アンケート調査を実施した結果、研修を通して今までの認識が改められたという回答結果が7割を超え、良好な反応であった。新たな知見は新たな課題となることになり、ここに本大会の成果が認められる。今回の研修は「秋葉原事件」を切り口としたが、全ては教誨師自身が問われていることを確認し、参加者全員の共通理解を得ることができたことが最大の成果と言えよう。なお、2日間を通して一貫したテーマを掘り下げ、まとめを教誨師自身で作ったところに本大会の特徴があった。研修を行い自己研さんに努め、個々の教誨活動に反映されることが研修実施の最終目的であり、より一層の内容充実に努めることが重要であると思われた。

講演



全体場面



分科会(1)



分科会(2)

